

安全対策部

部 長 岡田 良平

安全対策部

○事業委員会

委員長	秋元 洋一	北海道
副委員長	富樫 泰一	茨城県
委員	川内 慎吾	新潟県
委員	小瀬 強	岐阜県
委員	須藤 光春	青森県

○技術検定委員会

委員長	秋元 洋一	北海道
副委員長	鈴木 恵太	山形県
委員	織田 久	東京都
委員	影山 広美	北海道
委員	田村 一司	長野県
委員	米田 幸雄	兵庫県

■全国安全対策委員長会議（資料 01）

○役員会議

日時 平成 26 年 11 月 1 日（土） 10:00～12:00

場所 岸記念体育会館 103 会議室

出席者

部長	山田 隆
委員長	◎秋元洋一
事業委員会	○富樫泰一，川内慎吾，須藤光春
技術検定委員会	○鈴木恵太，織田 久，影山広美，田村一司，米田幸雄

※ ○印は副委員長

次第

山田 隆 安全対策部長挨拶
秋元 洋一 事業委員会・技術検定委員会委員長挨拶

議題

1. 安全対策部新組織について
2. 2014-2015 安全対策部事業役員配置案について
3. スキーパトロール中央研修会について
4. 日本スキー教程安全編改訂案について
5. 安全対策部ロゴマーク選定について
6. 安全対策部ホームページ更新について
7. 委員長会議役割分担について
司会：織田久
 - (1) 2013-2014 シーズン安全対策部事業報告（資料 01，秋元洋一）
 - (2) FIPS 報告（資料 02，富樫泰一）
 - (3) 2014 シーズンスキー傷害報告（資料 03，富樫泰一）
 - (4) 2014-2015 研修テーマについて（オフィシャルブック 2015，鈴木恵太）
 - (5) 2014-2015 シーズン事業計画（オフィシャルブック 2015，織田久）
 - (6) その他
8. その他

○委員長会議

日 時 平成 26 年 11 月 1 日 (土) 13:00～17:00
場 所 岸記念体育会館 101・102・103 会議室
役 員 山田 隆, 秋元洋一, 富樫泰一, 鈴木恵太, 織田 久
オブザーバ 日本スキーパトロール協議会 一戸繁輝会長, 保坂淳司事務局長
出 席 者 各加盟団体安全対策委員長(または代理)



司会：織田久

2. 出席者紹介

(公財)全日本スキー連盟教育本部安全対策部

部長：山田 隆

事業委員会・技術検定委員会委員長：秋元洋一

事業委員会副委員長：富樫泰一

技術検定委員会副委員長：鈴木恵太

委員：織田 久

日本スキーパトロール協議会：会長 一戸繁輝, 事務局長 保坂淳司

加盟団体安全対策委員長または代理人

3. 開会宣言 (秋元洋一)

4. 安全対策部長挨拶 (山田隆)

5. SAJ 報告事項

(1) 2013-2014 シーズン安全対策部事業報告 (資料 01, 秋元洋一)

(2) FIPS 報告 (資料 02, 富樫泰一)

(3) 2014 シーズンスキー傷害報告 (資料 03, 富樫泰一)

(4) 2014-2015 研修テーマについて (オフィシャルブック 2015, 鈴木恵太)

(5) 2014-2015 シーズン事業計画 (オフィシャルブック 2015, 織田久)

(6) その他

6. 加盟団体報告 (資料 04, 秋元洋一)

7. 日本スキーパトロール協議会報告 (資料 05, 一戸繁輝, 保坂淳司)

8. その他の報告・協議事項

9. 閉会宣言 (秋元洋一)

■パトロール中央研修会

【会期】	平成 26 年 11 月 21 日 (金) ～23 日 (日)
【集合】	11 月 21 日 (金) 16:00 集合
【会場】	長野県 熊の湯スキー場
【宿舎】	熊の湯ホテル

	〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町平穏 7148 TEL : 0269-34-2311(代) FAX : 0269-34-3010		
【責任者】	山田 隆		
【参加者】	秋元洋一, 影山広美, 鈴木恵太, 川内慎吾, 小瀬 強 須藤光春, 織田 久, 田村一司, 富樫泰一, 米田幸雄		
【事業の目的】	1. 安全対策部の活動方針・事業内容・規程改正等の周知 2. スキーパトロール技術員研修会・検定会・研修会・養成講習会の任務遂行に必要な理論および実技課題に関する研修		

【日程】

○1日目

			項目	内容
16:00	-	17:00	会議	本部会議 (1) 日程役割分担確認 (2) 協議事項 (3) その他
17:00		17:30	開会式	中央研修会 (開会式)
17:30		18:00	全体会議	中央研修会 (全体会議 I)
18:00			夕食	
19:00	-		安全対策 部会議 304	(1) 中央研修会 日程役割分担

○2日目

			項目	内容
07:00			朝食	
09:00	-	11:30	実技研修 I	中央研修会 (実技研修 I) (1) 全体研修 ・全体デモ  (2) 班別研修
11:30	-	12:45	昼食	
12:45	-	15:00	実技研修 鈴木	基礎種目 ・プルークボーゲン ・横滑り ・片開きプルーク基礎種目 2 ・パラレルターン ・総合滑降
15:00		16:00	実技研修	搬送種目

			田村	<ul style="list-style-type: none"> ・アキヤ搬送種目の確認 
16:30	-	18:00	会議 304	安全対策部専門委員 ・検定内容の確認（基礎種目、搬送種目、学科試験、ロープ・救急法） ・競技大会規則（搬送競技細則、チーム滑降種目採点方法） ・業務分担について（研修テーマ）
18:00			夕食	
19:00	-	21:00	会議	各種会議 (1)ブロック会議 (2)その他の会議

○3日目

			項目	内容
07:00			朝食	
09:00	-	10:00	会議	中央研修会（全体会議） ・各種委員会報告
10:00	-	10:30	閉会式	次第 ・開式の言葉 ・主催者挨拶 ・諸連絡 ・閉式の言葉
12:00			解散	

【所見】

研修会初日は、安全対策部打ち合わせの後、スキー中央研修会の開会式・全体会議・安全対策部会議Ⅰを行った。翌日は、スキー中央研修会の全体デモを観察し、スキー技術・指導・検定等の実演を観察し理解を深めることが出来た。その後、午前中のみスキー班別研修に安全対策部専門委員が加わった。午後から基礎種目・搬送種目の確認を行った。夕方の専門委員会会議Ⅱで、養成講習・検定・研修会・技術競技大会要項の詳細について検討し、各事業内容の確認と役割分担を決定し、事業実施体制について確認した。夕食後は、各ブロックの事業計画について打ち合わせを行った。

■パトロール技術員研修会

○北海道ブロック

【会期】 2014年11月28日（金）～11月30日（日）

【会場】 北海道・札幌国際スキー場

【本部宿舎】 定山溪万世閣ホテルミリオーネ

〒061-2302 北海道札幌市南区定山溪温泉東3丁目 TEL 011-598-3500

【責任者】 登山 一成

【主任講師】 秋元 洋一
【講師】 影山 広美
【参加者】 北海道ブロックパトロール技術員 男子18名、女子2名 合計20名
【日程及び概要】

11月27日	20:00～21:00	役員打合わせ
11月28日	14:15～15:00	開会式
	15:10～16:20	教育本部会議Ⅰ（SAJ報告・SAH報告）
	16:30～17:20	理論研修Ⅰ（スキー検定種目）
	20:00～22:00	安全対策部理論研修Ⅰ（パトロール研修テーマ解説）
11月29日	09:00～14:00	雪上実技研修Ⅰ（スキー技術）
	15:00～17:00	理論研修Ⅱ（スキー研修テーマ解説）
	17:00～19:00	安全対策部理論研修Ⅱ（パトロール検定会種目）
11月30日	09:30～14:00	雪上実技研修Ⅱ（スキーパトロール技術）
	14:30～14:50	閉会式

【所見】 シーズン初めにかかわらず、降雪に恵まれ、さらにスキー場関係者の尽力により、絶好のゲレンデコンディションの中、しっかりとした内容で、予定通りに研修することができた。雪上においては、今シーズンのスキーパトロール研修会テーマの理解と確認、さらにシーズン改訂した検定種目についての交流と確認を図った。また、室内においては、養成講習等における、指導の際に、ポイントとなる部分を確認し、さらに効果的な指導法についての相互交流を図った。本研修会を通して、技術の確認と意識の高揚と共有化を図ることができたと評価することができた。

○東北ブロック

【会期】 2014年12月5日（金）～12月7日（日）
【会場】 岩手県・安比高原スキー場
【本部宿舎】 ホテル安比グランド
〒028-7396 岩手県八幡平市安比高原 TEL.0195-73-5011 FAX. 0195-73-5636
【責任者】 五十嵐 憲雄
【主任講師】 鈴木 恵太
【講師】 須藤 光春
【参加者】 東北ブロックパトロール技術員 男子9名、女子1名 合計10名
【日程及び概要】

12月5日	13:00～17:00	理論研修
12月6日	09:00～12:00	実技研修1
	13:00～15:00	実技研修2
	15:00～17:00	実技研修3（三角巾・ロープ）
12月7日	09:00～12:00	実技研修4
	13:00～	閉会式・解散

【所見】

所見・積雪にも恵まれ雪上での研修も十分な形で終わることができました。準備を担当していただいた岩手県連の皆様へ感謝致します。

○北関東、南関東、甲信越、東海北陸、学連ブロック

【会期】 平成26年11月28日（金）～11月30日（日）
【会場】 群馬県・鹿沢スノーエリア
【宿舎】 休暇村鹿沢高原 〒377-1695 群馬県吾妻郡嬭恋村鹿沢温泉
電話 0279-98-0511 FAX 0279-98-0513 kazawa@qkamura.or.jp
【主催】 （公財）全日本スキー連盟（所管：教育本部安全対策部）
【協賛・協力】 群馬県
【事業の目的】 1. 安全対策部の活動方針・事業内容の周知

2. スキーパトロール検定会・研修会の任務遂行に必要な
理論および実技課題に関する研修

【役員】(4)

責任者：五十嵐 憲雄

主任：富樫 泰一 講師：田村 一司，川内 慎吾 (317)

【参加者】(19)

北関東・南関東・甲信越・東海北陸スキーパトロール技術員

	1 班	2 班	3 班	4 班
北関東(4)	新井 和夫 316	中澤 卓 316	森山 直温 316	杉田 宏恵 316
南関東(6)	保坂 淳司 315	班目 敦子 311	三井 晃一 315	上杉 一哲 315
	山川 正一 314	和田 均 314		
甲信越(5)			辺見 秀利 314	石田 英之 314
	太田 廣 313	大月 照治 313	新村 昌宏 312	
東海北陸(4)	前田 初志 313	吉田 守 313	中島 浩二 312	西部 廣明 312
	干潟 一守	細川 哲明		

※会議室：鹿沢インフォメーションセンター会議室

【日程】1日目 11月28日(金)

		項目	内容
14:00		役員集合	事業・研修内容確認
16:00	- 16:10	仮開会式 広間 (田村)	次第 ・責任者挨拶 ・主任挨拶 ・役員 ・技術員紹介 ・日程説明 ・事務連絡その他(精算, 資料配付)
16:10	18:00	実技研修 1 2h, 広間 富樫	・ロープ操法 ・三角巾包帯法 ・頸椎カラー+バックボード固定
			
18:00		夕食	
19:00	- 21:00	理論研修 1 2h, 広間 富樫	・研修テーマについて (オフィシャルブック 2015-1 pp. 96-113)

2日目 11月29日(土)

		項目	内容
07:00		朝の集い	
07:30		朝食	
08:30			送迎バスでグレンデへ移動
09:00	- 11:00	実技研修 2 2h, 雪上	・北関東ブロック合同開会式(ハイランドロッジ) ・合同デモンストレーション(15分程度)

			田村, 川内	・基礎種目 (プルークボーゲン, 横滑り)
11:30	-		昼食	各自スキー場で
12:30	-	14:30	実技研修 3 2.0 h, 雪 上 田村, 川内	・基礎種目 (片開きプルーク, パラレルターン, 総合滑 降)
14:30	-	15:30	実技研修 4 1.0h, 雪上 富樫	・雪上救助訓練 内容: 立木に衝突して頸椎損傷した傷病者を頸椎カラー +バックボード固定し, アキヤ搬送する 形態: 5-6人×4班, 1人が傷病者役, 残りは救助者役 機材: バックボード, 頸椎カラー, アキヤ, 毛布
16:00				送迎バスで宿舎へ移動
18:00			夕食	
19:00	-	21:00	理論研修 2 2h, 会議 室, 富樫	・安全対策部事業内容と役員配置について (オフィシャルブック 2015-1, pp. 38-46) ・2013/14 スキー場傷害報告について
				

3 日目 11 月 30 日 (日)

			項目	内容
07:00			朝の集い	
07:30			朝食	
08:30		11:30	実技研修 5 3h 会議室他 (富樫)	・ロープアクセス (ハーネス, 支点設営, 懸垂下降, 引き下ろし, 引き上 げ)

				
11:30	-	12:00	閉会式 同上	次第 ・責任者，主任，講師あいさつ
14:00			合同閉会式	

装備：アキヤ(4)，バックボード・ヘッドイモビ・頸椎カラー(4)，毛布(4)，ロープ資材一式
 視聴覚機材：プロジェクター(1)，スクリーン(1)，スピーカー(1)
 配布資料：安全対策部名簿，ロープアクセス，ロープ・三角巾チェックリスト，役員配置

【所見】

- 理論研修内容：2015研修会テーマについて，2013/14スキー場傷害報告について，CPR+AEDの最新課題について，2015安全対策部事業の役割分担と業務内容確認を行った。
- 実技研修内容：スキーパトロール養成・検定・研修内容，基礎スキー技術・搬送技術・ロープ・三角巾巾帯法技術，ロープアクセス技術の確認を行った。天候不順のため雪上での研修を室内での研修に置き換えて実施した。
- 講師と受講者相互の意見交換が活発に行われ実のある研修会となった。

○西日本ブロック

- 【会期】 2014年12月6日（土）～ 12月7日（日）
- 【会場】 兵庫県・奥神鍋スキー場
- 【本部宿舎】 ニューみちや 〒669-5377 兵庫県豊岡市日高町山田 TEL 0796-45-0605
- 【責任者】 矢船 保夫
- 【主任講師】 米田 幸雄
- 【総務担当】 石原 元治
- 【参加者】 汐田 真澄，平川 朝水，青木 政明（3名）

【日程】

- 12月5日
 - 12:00 役員集合
 - 13:00～16:00 開会式・理論研修1
- 12月6日
 - 09:00～09:30 開会式
 - 09:30～12:00 実技研修1
 - 13:30～15:00 実技研修2
 - 15:30～17:30 理論研修1
 - 19:00～21:00 理論研修2
- 12月7日
 - 07:00～07:30 朝の集い
 - 09:00～12:00 実技研修3
 - 13:00～14:00 実技研修4
 - 14:00～14:30 閉会式

【所見】

理論研修内容：2015 研修会テーマ・AED・バックボードの使用方法について・現場でのパトロールの活動について，2015 安全対策部事業の役割分担と業務内容の確認を行った。

実技研修内容：スキーパトロール養成講習会・検定会・研修会の内容に必要なスキー技術・搬送技術・ロープ・三角巾包帯法の確認を行った。

オープン前にも関わらずゲレンデ整備を十分にいただいた奥神鍋スキー場関係者のご理解とご協力によって有意義な研修ができたことに感謝し報告といたします。

■公認スキーパトロール検定会

○第1会場

【会期】 2015年3月21日(土)～3月22日(日)

【会場】 北海道・朝里川温泉スキー場

【本部宿舎】 小樽朝里クラッセホテル

〒047-0154 北海道小樽市朝里川温泉2丁目676

TEL 0134-52-3800 FAX 0134-52-3888

【責任者】 松本 徹

【主任検定員】 秋元 洋一

【現地総務】 今野 聖二

【検定員】 影山広美，池田卯一郎，高橋 渉，小林勝弘，山森智文，沼澤伯人

【参加状況】 申込者名 16，受検者 15 名，合格者 15 名，不合格者 0 名，合格率 94%

【日程】

前日 3月20日(金)

13:00 役員集合・検定会役員会議(本部宿舎)

第1日目 3月21日(土)

07:30～09:00 受検者受付

09:00～ 開会式

10:00～12:00 実技テスト(搬送種目)

12:00～13:00 昼食

13:00～15:00 実技テスト(基礎種目)

18:00～19:00 夕食

19:00～20:30 理論テスト

第2日目 3月22日(日)

07:00～07:30 朝のつどい

07:30～08:00 朝食

09:00～11:00 実技テスト(ロープ操法・救急法テスト)

12:00～13:00 閉会式・合格発表・諸手続き

【所見】

会期中は天候に恵まれ，理論検定・実技検定ともに予定通りに終了した。養成講習会等での成果と，絶好のバーンコンディションとがあいまって，雪上種目においては，良好な成績を収めることができた。また，室内種目においても正確迅速なロープワークや包帯法ができていた。検定会を通しての今後への課題としては，より資質の高いパトロールの養成のために，パトロールとして必要な実技を明確にし，検定にあたっていきたい。

今シーズンより，従来の3日間開催から2日間開催に会期短縮となったが，運営上の効率化を図ることにより，スムーズに実施することができた。受検者の負担も軽減することができた。検定会の実施にあたり，ご協力していただいた北海道スキー連盟及び朝里川温泉スキー場，ホテルクラッセ等，関係各位のご協力により本事業を無事に終えることができたことに，感謝申し上げたい。

受検者の本検定会受検に向けての準備と意欲には，大変感心させられた。資格取得だけではなく，今後スキーパトロールとしての自覚をもち，各地において，スノースポーツの安全と普及のために大いに活躍してくれることを期待していきたい。



○第2会場

【会期】 2015年3月21日(土)～3月22日(日)
 【会場】 宮城県・オニコウベスキー場
 【本部宿舎】 ホテルオニコウベ
 〒989-6941 宮城県大崎市鳴子温泉鬼首字大清水 26-17
 TEL 0229-86-2011 FAX 0229-86-2029

【責任者】 山田 隆
 【主任検定員】 鈴木 恵太
 【現地総務】 奥山 光幸
 【検定員】 須藤 光春, 新井 和夫, 土井智恵子, 遠藤秀明, 太田 和明
 高畑 伸也, 三神 良太
 【参加状況】 申込者 43名, 受検者 41名, 合格者 39名, 不合格者 2名, 合格率 90.7%

【日程】

前日	3月20日(金)	
	13:00	役員集合・検定会役員会議 (本部宿舎)
第1日目	3月21日(土)	
	07:30～09:00	受検者受付
	09:00～	開会式
	10:00～12:00	実技テスト (搬送種目)
	12:00～13:00	昼食
	13:00～15:00	実技テスト (基礎種目)
	18:00～19:00	夕食
	19:00～20:30	理論テスト
第2日目	3月22日(日)	
	07:00～07:30	朝のつどい
	07:30～08:00	朝食
	09:00～11:00	実技テスト (ロープ操法・救急法テスト)
	12:00～13:00	閉会式・合格発表・諸手続き

【所見】

今年から1泊2日の検定会となり、戸惑いも有りましたが無事終える事が出来ました。今回の検定会を振り返ると、従来の2泊3日の日程で実施しても、役員の経費や受験生への負担は変わらないため、時間的にスケジュール等に余裕が持てる、2泊3日の日程の方が円滑に行われると思われました。今回の検定会では、宮城県スキー連盟をはじめオニコウベスキー場・ホテル・地元役員のご協力の元、検定会が無事終えられた事に感謝申し上げます。



■公認スキーパトロール研修会

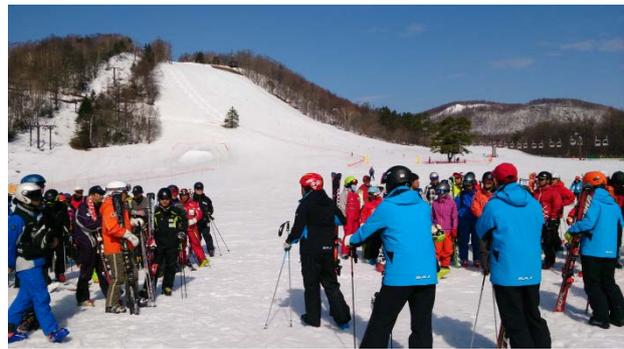
○第1会場

- 【会期】 2015年3月28日(土)～29日(日) 1泊2日
- 【会場】 群馬県・草津国際スキー場
- 【本部宿舎】 草津ナウリゾートホテル
〒377-1711 群馬県吾妻郡草津町草津 750 TEL 0279-88-5111
- 【責任者】 山田 隆
- 【主任講師】 田村 一司
- 【現地総務】 森山 直温
- 【講師】 辺見 秀利, 杉田 宏恵, 石田 英之
- 【修了者】 男子57名, 女子15名, 合計72名

【日程】

- 前日 3月27日(金)
 - 17:00 役員集合(本部宿舎)
- 第1日目 3月28日(土)
 - 07:30～09:00 受付
 - 09:00～ 開会式
 - 10:00～12:00 実技研修1(雪上)
 - 雪崩対策の実際(ACE実演) 他
 - 12:00～13:00 昼食
 - 13:00～15:00 理論研修1(雪上)
 - 草津国際スキー場の雪崩対策
 - 15:00～17:00 実技研修2(室内) 室内競技観戦他

	18:00～19:00	夕食
	19:00～21:00	理論研修 2 (室内) 情報交換会
第 2 日目	3 月 22 日 (日)	
	07:00～07:30	朝のつどい
	07:30～08:00	朝食
	08:00～12:00	実技研修 3-4 競技大会雪上競技観戦他
	12:30～	閉会式



【所見】

本研修は、シーズン終盤にもかかわらず、スキー場のご努力により万全なコース整備体制の元、理論および実技研修ともに、無事終了することができた。

研修内容は、最近注目されているバックカントリー事故について着目し、草津国際スキー場の雪崩対策等について、実技・理論両面での研修を深めることができた。

また、競技大会併催の特徴を生かして、全国から集った精鋭スキーパトロールの洗練された技術を間近に観察し、雪上実技・救急法実技の研修を行うことができ、密度の濃い有意義な研修となった。

最後に、多大なるご協力をしていただいた草津国際スキー場、群馬県スキー連盟、草津町関係者の皆様に感謝申し上げます。

○第 2 会場

【会期】 2015 年 3 月 7 日 (土) ～8 日 (日) 1 泊 2 日

【会場】 鳥取県・だいせんホワイトリゾート

【本部宿舎】 ホテル大山しろがね

〒689-3318 鳥取県西伯郡大山町大山 136-2

TEL 0859-52-2111, FAX0859-52-2260, MAIL daisen@sakyu-daisen.jp

【責任者】 矢船 保夫

【主任講師】 米田 幸雄

【現地総務】 青木 政明

【講師】 小瀬 強, 汐田 真澄, 平川 朝水

【修了者】 男子 22 名, 女子 5 名, 合計 27 名

【日程】

前日 3 月 6 日 (金)

17:00 役員集合 (本部宿舎)

第 1 日目 3 月 7 日 (土)

07:30～09:00 受付

09:00～ 開会式

10:00～12:00 実技研修 1 (雪上) スキー技術

12:00～13:00 昼食

	13:00～15:00	実技研修 2 (雪上) アキヤボート搬送
	15:00～17:00	実技研修 3 (雪上) ビーコン・プローブを使用して埋没者捜索訓練
	18:00～19:00	夕食
	19:00～21:00	実技研修 4 (室内) 救急法, ロープ, バックボード取扱訓練
第 2 日目	3 月 8 日 (日)	
	07:00～07:30	朝のつどい
	07:30～08:00	朝食
	08:00～12:00	理論研修 1-2 安全編 DVD 活用など
	12:00～13:00	昼食
	13:00～	閉会式

【所見】

役員ミーティングに於いて会期中のプログラム, 日程と職務分担の確認を行った。室内研修では救急法 (三角巾), ロープワーク, バックボード取扱訓練を行ない, 雪上研修では改訂された検定種目の内容を再確認した。またビーコン・プローブを使用して埋没者捜索訓練, アキヤボート搬送訓練を行った。室内研修, 雪上研修ともにスキー場関係者のご理解とご協力によって有意義な研修ができたことに感謝し報告と致します。



○加盟団体主管スキーパトロール研修会

NO	研修会名称	主管 加盟団体	修了数
1	スキーパトロール研修会 冬季研修会 (理論・実技)	北海道	17
2	スキーパトロール研修会 【全道：ぴっぷ】 (理論・実技)	北海道	103
3	スキーパトロール研修会 SAH 技術員 【春季】 (理論・実技)	北海道	20
4	スキーパトロール研修会 青森会場 (理論)	青森県	-
5	スキーパトロール研修会 鱒ヶ沢会場 (実技)	青森県	74
6	スキーパトロール研修会 雫石会場 (理論・実技)	岩手県	17
7	スキーパトロール研修会 (理論)	宮城県	12
8	スキーパトロール研修会 秋田会場 (理論・実技)	秋田県	23
9	スキーパトロール研修会 蔵王会場 (理論・実技)	山形県	25
10	スキーパトロール研修会 丸沼会場 (理論・実技)	茨城県	7
11	スキーパトロール研修会 草津会場 (理論・実技)	群馬県	11
12	スキーパトロール研修会 白馬五竜 (理論・実技)	東京都	18
13	スキーパトロール研修会	福井県	28
14	スキーパトロール研修会 箱館山会場 (理論・実技)	滋賀県	19
		合計	374

研修会修了者総計 473 名 (SAJ 主管 : 99 名, 加盟団体主管 : 374 名)

■第30回スキーパトロール技術競技大会（資料2）

大会役員

大会役員	会長	鈴木 洋一
	副会長	吉田 肇 坂本 祐之輔
	大会委員長	岡山 紘一郎
	大会役員	谷 雅雄 古川 年正 登山 一成 五十嵐憲雄 増田 千春 山田 隆 矢船 保夫
組織委員会	委員長	山田 隆
	副委員長	秋元 洋一
	委員	富樫 泰一 鈴木 恵太
	総務	中澤 卓
	地元役員	黒岩 信忠 中澤 敬 長井 英二 後藤 泰彦 市川 信雄 湯本 恒三 山本 進一 小林 貴 湯田 寿幸 片倉 善文
	協力	群馬県スキー連盟 群馬県スキー連盟安全対策部 草津町 草津町観光協会 草津スキークラブ 草津国際スキー場 草津ナウリゾートホテル
協賛	株式会社マックアース 日本スキーパトロール協議会	

第30回スキーパトロール技術競技大会 競技役員

技術代表	秋元 洋一
競技委員長	鈴木 恵太
競技係長	富樫 泰一

〈雪上競技〉

主審	米田 幸雄
出発審判	小瀬 強
決勝審判	影山 広美
旗門審判長	須藤 光春
計時計算記録係長	保坂 淳司
コース係長	織田 久
コース係	研修会参加者
セッター	鈴木 恵太
ペナルティ審判	三井 晃一 上杉 一哲 和田 均 山川 正一 太田 廣 新村 昌宏
会場施設係長	中澤 卓

〈室内競技〉

ロープ競技審判長	米田 幸雄
ロープ競技審判	小瀬 強
三角巾競技審判長	須藤 光春
三角巾競技審判	影山 広美
計時計算記録係長	保坂 淳司
計時審判	織田 久 三井 晃一 上杉 一哲 和田 均 山川 正一 太田 廣 新村 昌宏
会場施設係長	中澤 卓

第30回スキーパトロール技術競技大会 日程

○大会前日 3月27日(金)

時間	項目	場所	備考
17:00~18:30	役員集合・役員会	②B1F 大宴会場・浅間	
18:30~	夕食		



○第1日目 3月28日(土)

時間	項目	場所	備考
07:00~	朝食	②B1F メインダイニング	
08:00~10:00	受付	⑧2F フロント横	
10:00~11:00	選手会 監督会議	②⑥B1F 大宴会場	
11:00~12:00	ボートチェック	スキー場パト室前	
12:00~13:00	昼食	②B1F メインダイニング	
13:00~13:45	開会式	②⑥B1F 大宴会場	
14:30~17:30	室内競技	②⑥B1F 大宴会場	
18:30~21:00	情報交換会	②⑥B1F 大宴会場	



○第2日目 3月29日(日)

時間	項目	場所	備考
07:00～	朝食	②B1F メインダイニング	手荷物は、 ②1F クラブグッ ピー
09:00～09:40	選手インスペクション	天狗山ゲレンデ	ビブ着用
09:45～09:55	ジュリーインスペクション	天狗山ゲレンデ	
10:00～11:00	アキヤボート搬送競技	天狗山ゲレンデ	
11:30～12:15	チーム総合滑降競技	天狗山ゲレンデ	
13:30～14:15	大会表彰式・閉会式	②B1F 大宴会場	



【参加チーム】13チーム（男子39名、女子9名、合計48名）

【所見】

大会申込13チーム中、13チームが参加した。大会初日は、室内競技（三角巾・ロープ）が行われ、研修会参加者が大会の様子を熱心に観戦し大会を盛り上げた。翌日行われた雪上競技は気温が高めのやや緩んだ状況のもと、搬送競技・チーム滑降競技が行われた。大会詳細はリザルト・安全対策部ホームページに譲ります。草津国際スキー場はじめ地元の協力で無事大会を終えることができたことを感謝し報告に代えます。